

静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年8月26日時点)



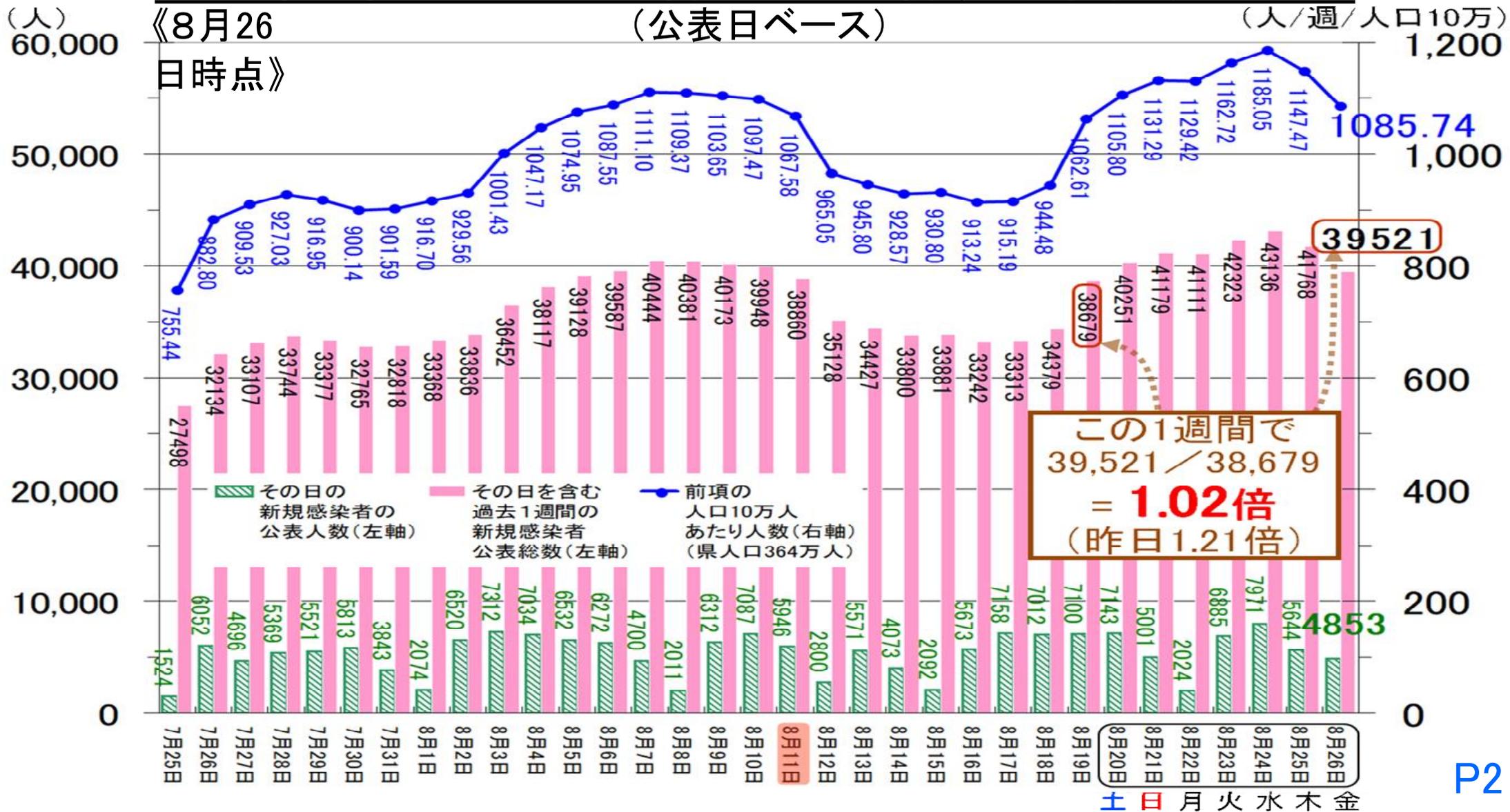
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況

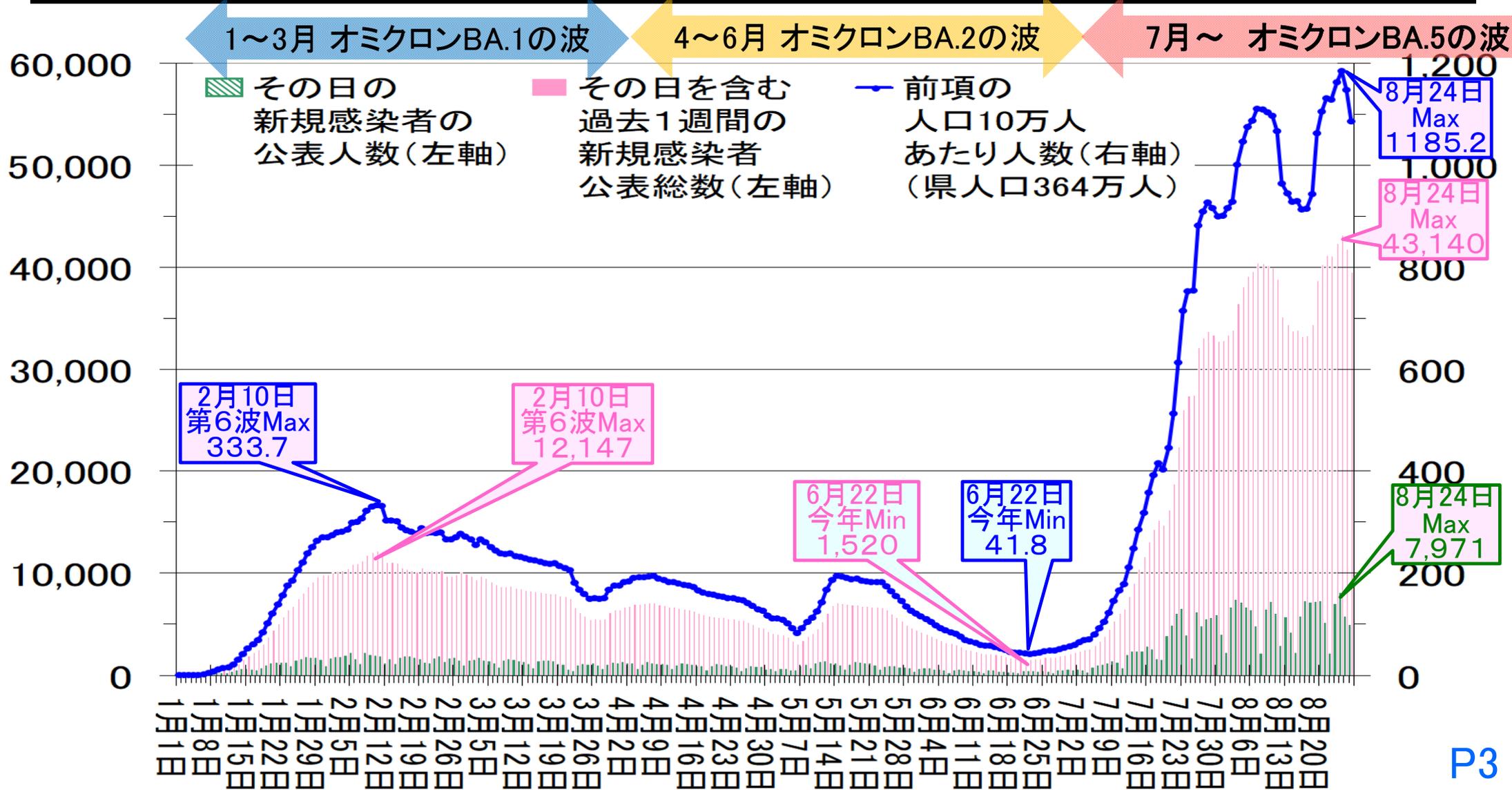
《8月26日時点》

(公表日ベース)

(人/週/人口10万)

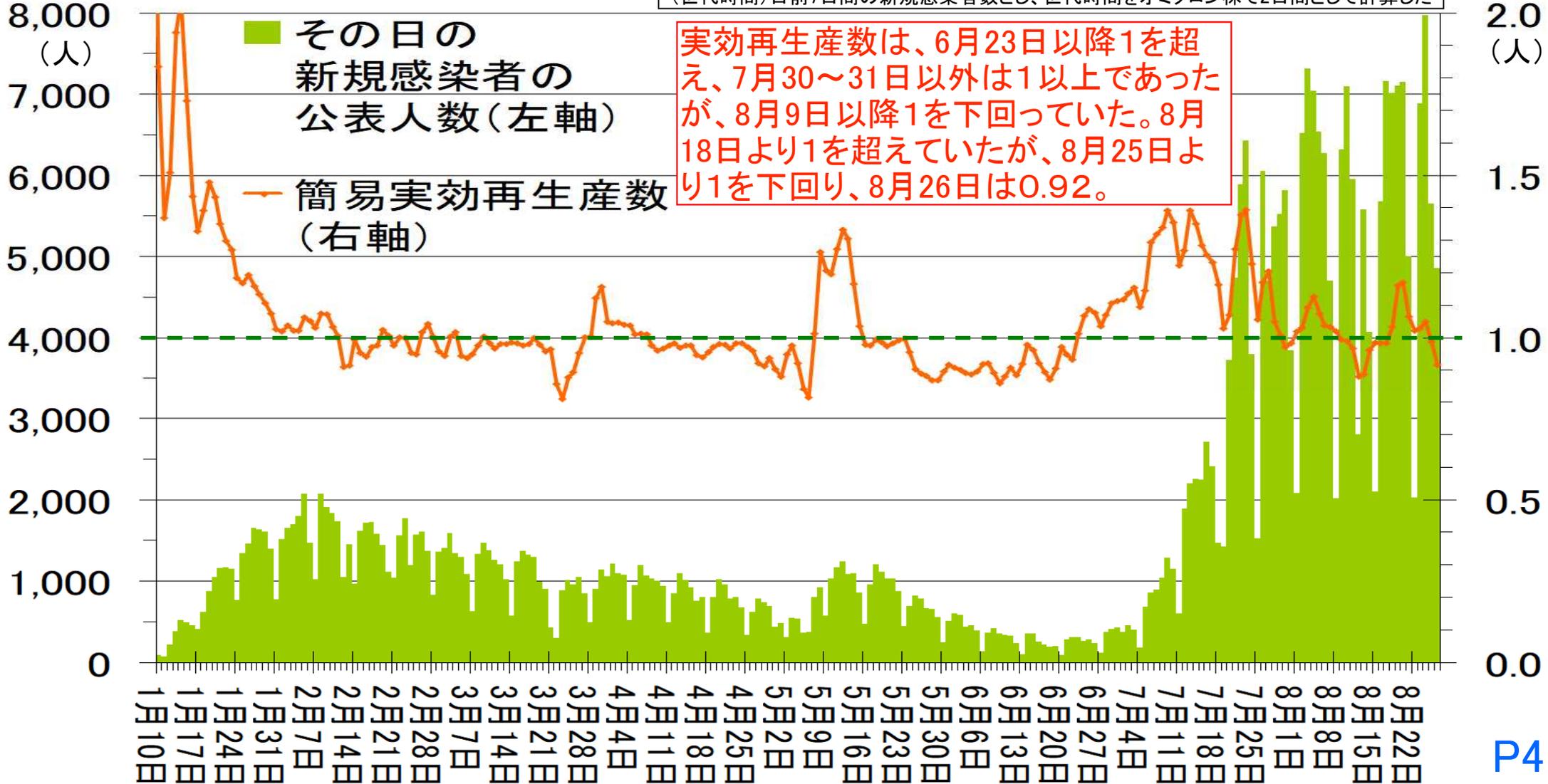


静岡県第6波以降 これまでの全体像(1/1~8/26)

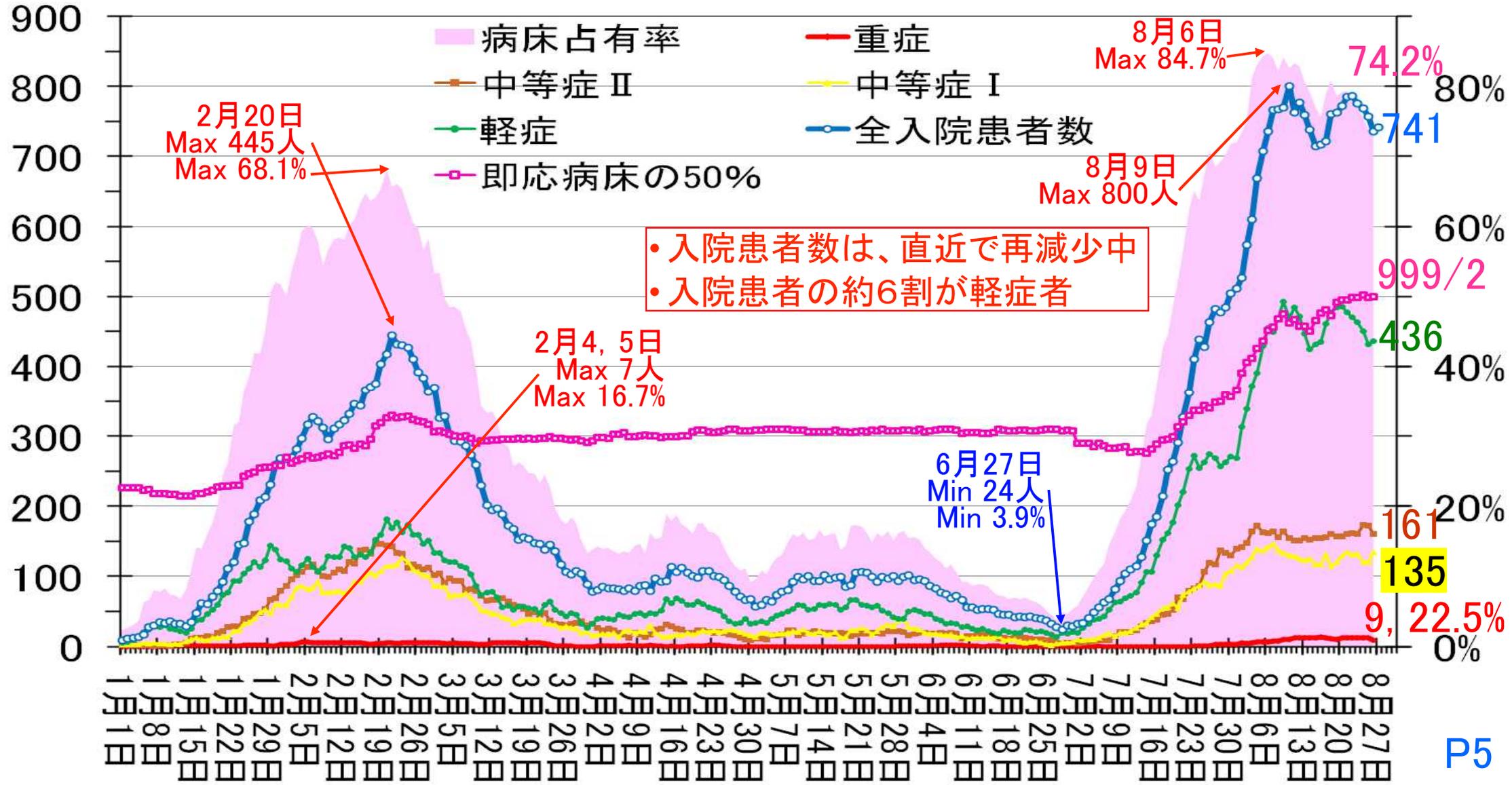


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~8/26)

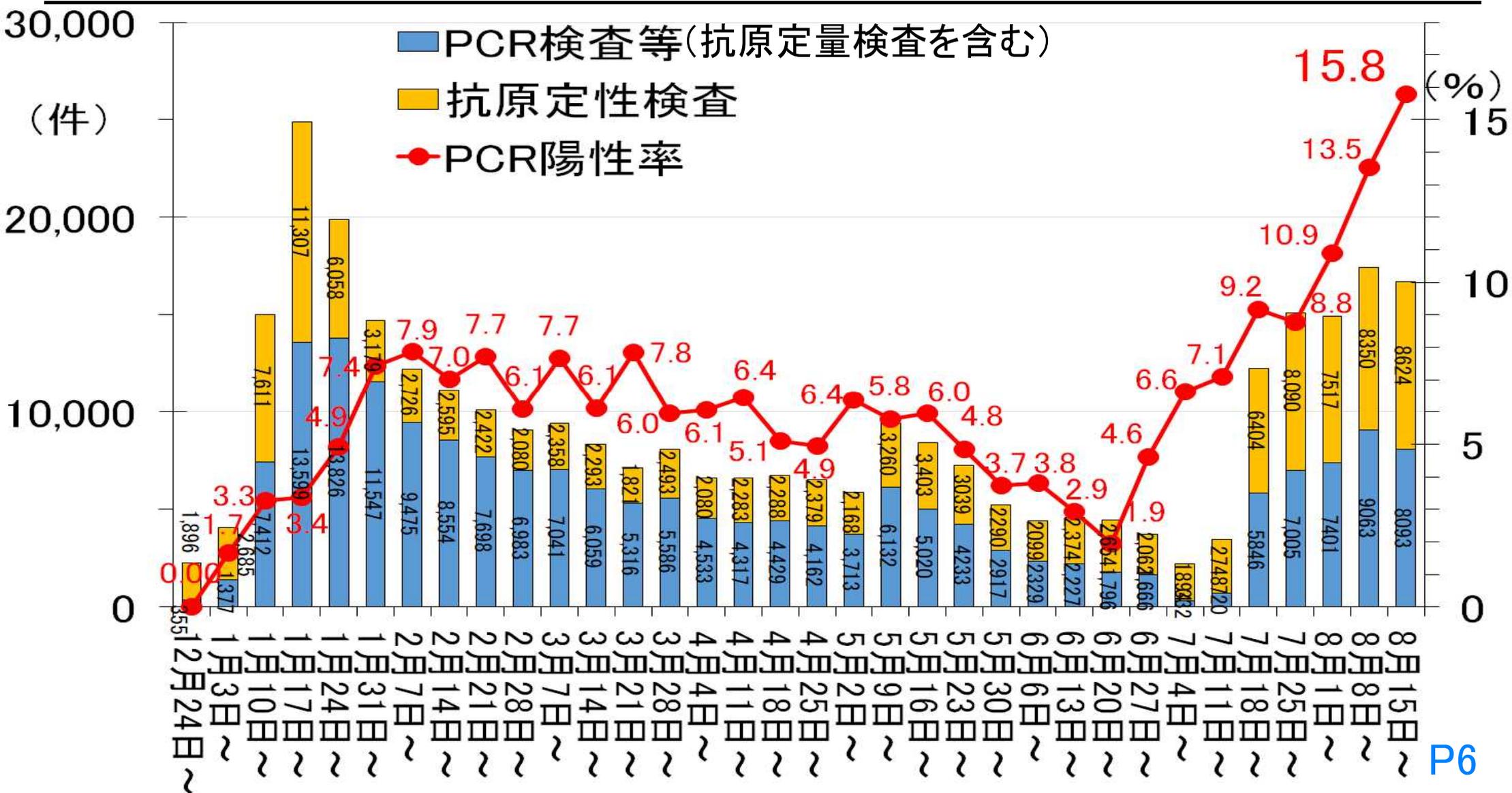
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



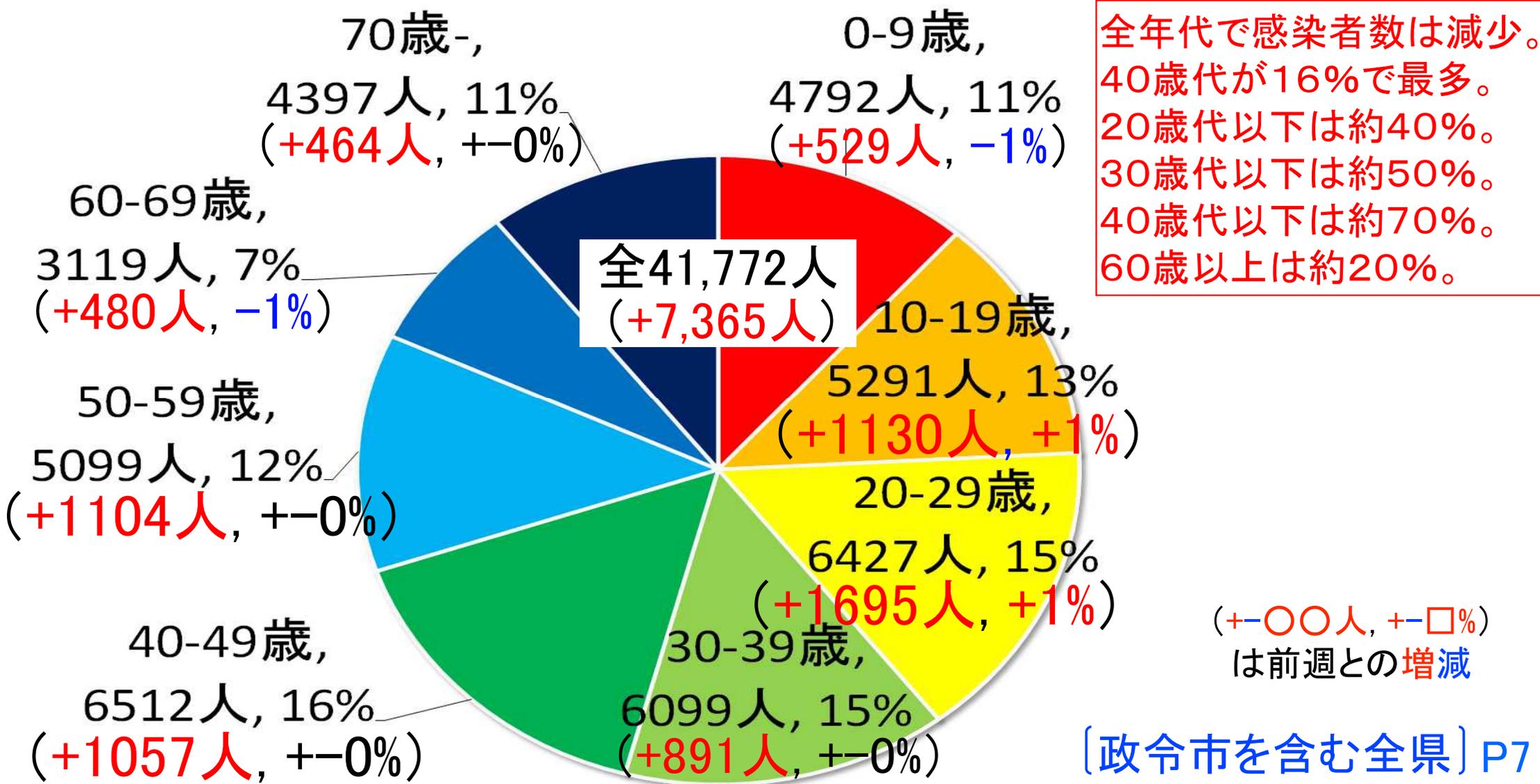
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~8/26)



静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(2021.12/24~2022.8/21)

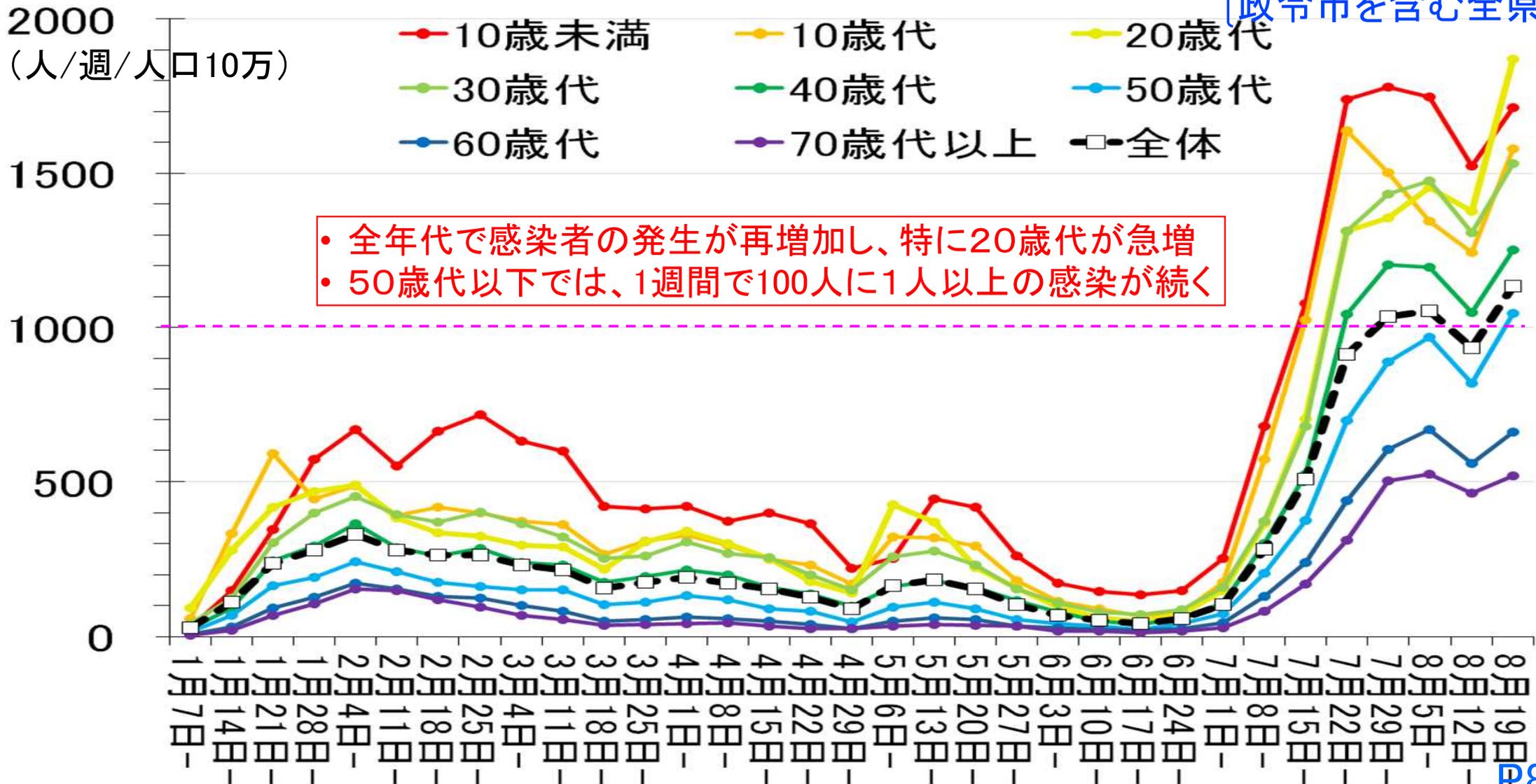


静岡県直近の年齢別感染者数・割合(8/19~25)



静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/7~8/25)

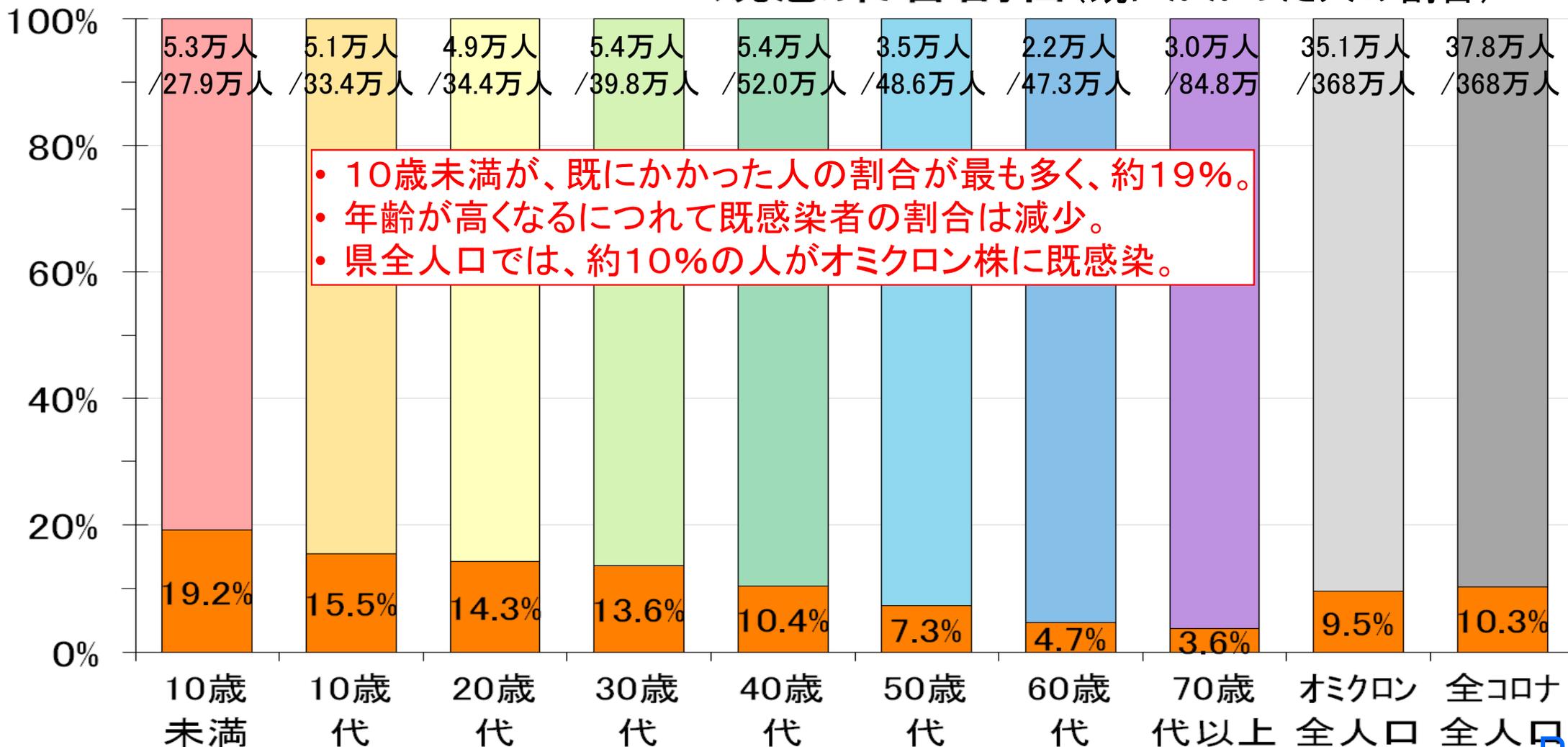
[政令市を含む全県]



静岡県 年代別 オミクロン株 既感染者割合 (1/1~8/22)

[政令市を含む全県]

■ 既感染者割合(既にかかった人の割合)



- 10歳未満が、既にかかった人の割合が最も多く、約19%。
- 年齢が高くなるにつれて既感染者の割合は減少。
- 県全人口では、約10%の人がオミクロン株に既感染。

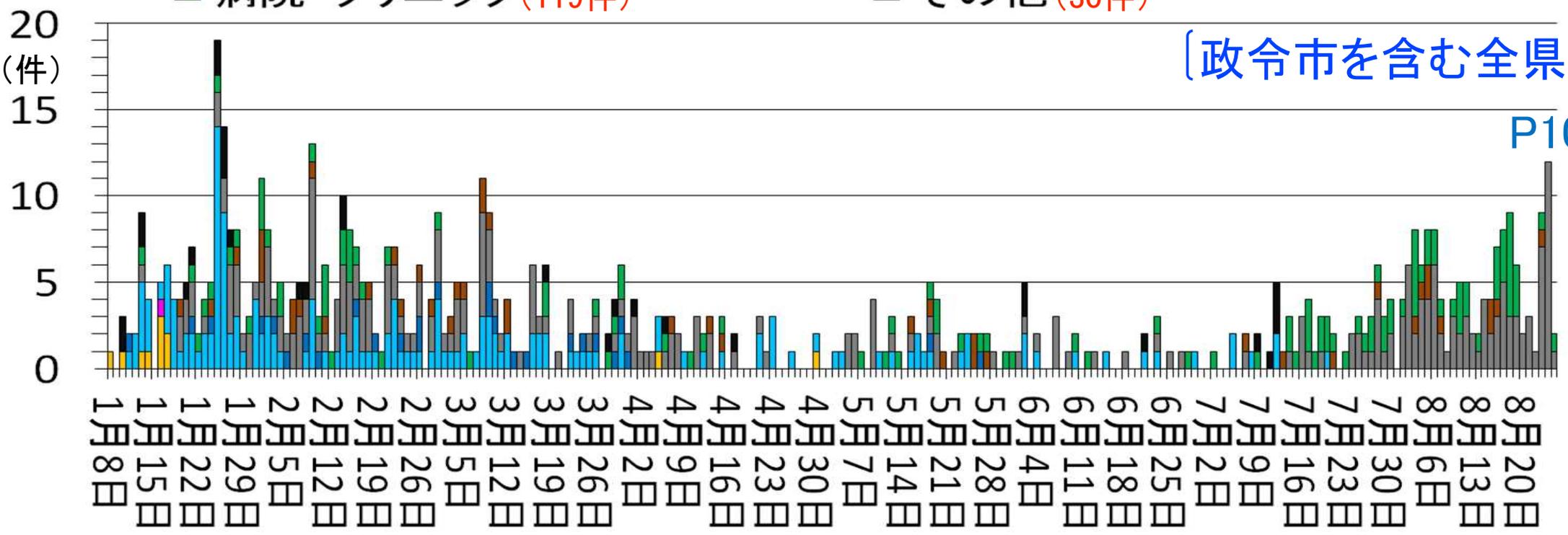
静岡県 感染者集団(クラスター)の種類と件数(1/8~8/25)

全671件中、高齢者施設が268件(40%)で最多
次いで、学校・保育施設が169件(25%)で多く、次に病院・クリニックが119件(18%)

- 住宅等での知人との会食(11件)
- 接待を伴う飲食店(1件)
- 学校・保育施設(169件)
- 事業所・工場(27件)
- 高齢者施設(268件)
- 高齢者以外の福祉施設(46件)
- 病院・クリニック(119件)
- その他(30件)

[政令市を含む全県]

P10

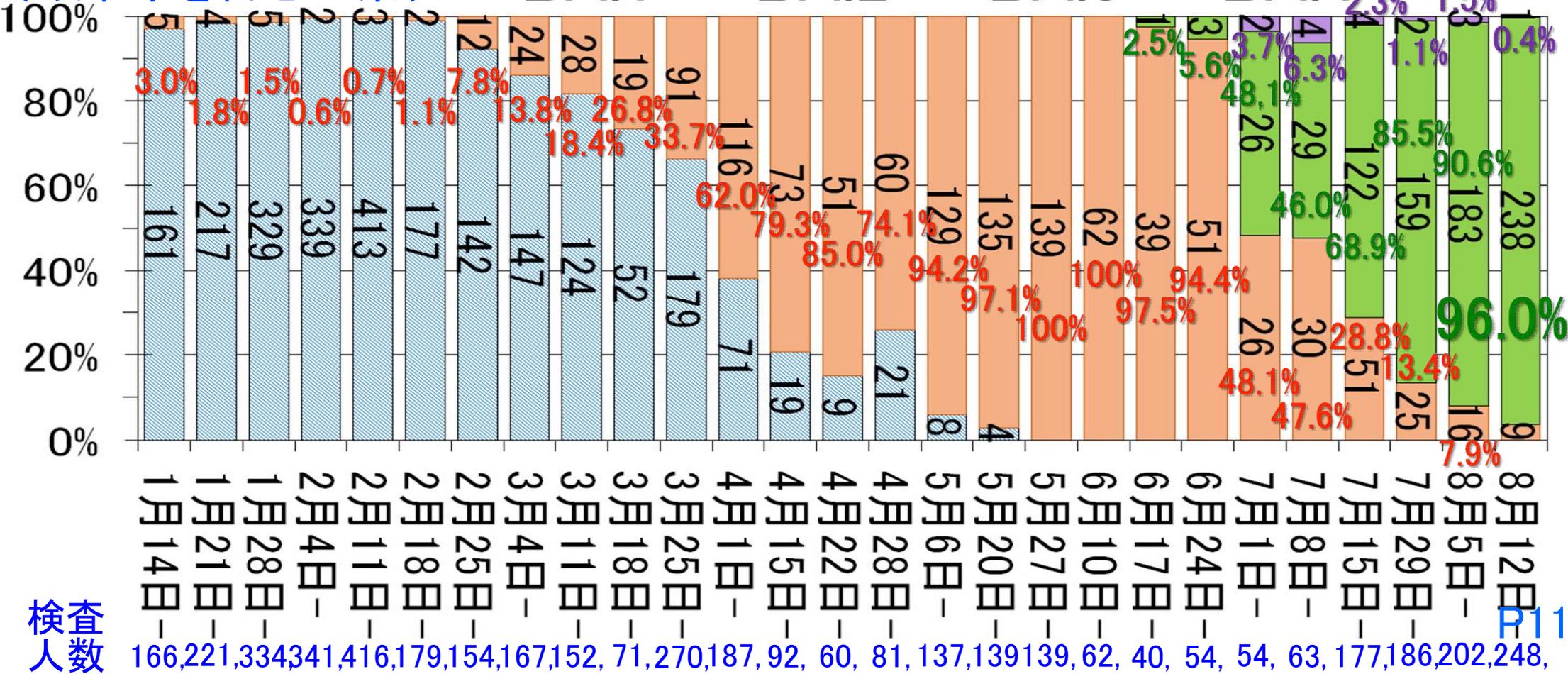


オミクロン株BA.1とBA.2の割合の推移（1/14～8/25）

オミクロン株全体の中でBA.2が占める割合は、2月下旬より増加し始めて、5月上旬に90%台となり、5月末より100%となり、6月中旬よりBA.5が検出され直近で96%。

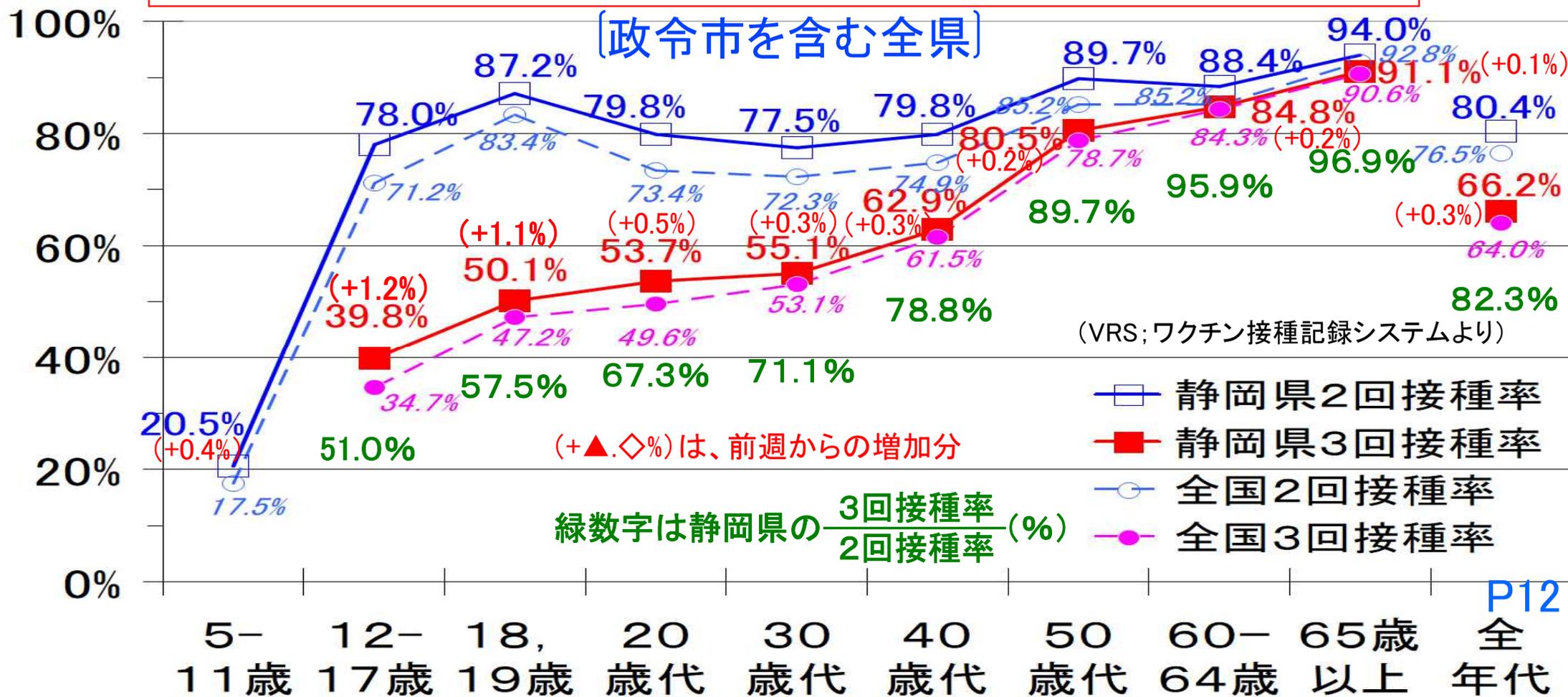
〔政令市を含む全県〕

■ BA.1 ■ BA.2 ■ BA.5 ■ BA.4



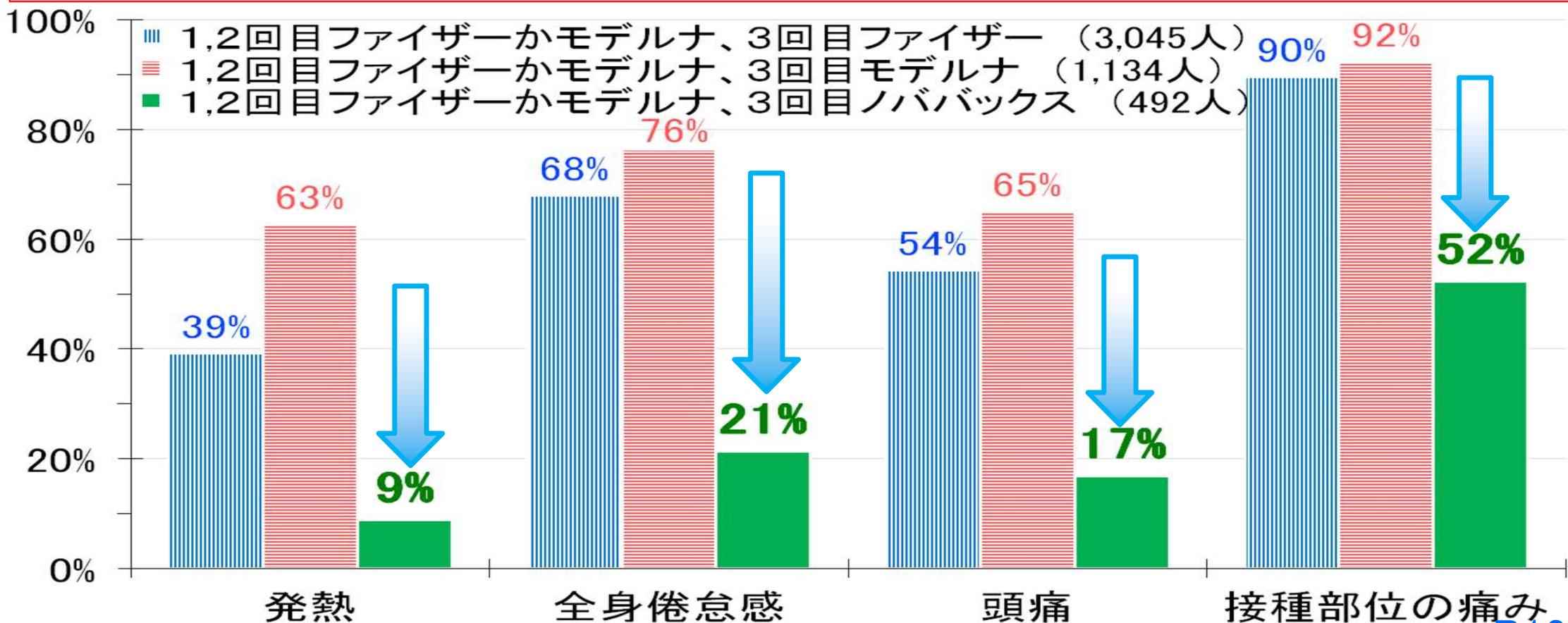
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率（8/22時点）

- ・県の3回接種率は、50歳以上は80%以上、40歳代60%台、30,20歳代は50%台。
- ・12～17歳は40%目前で、18,19歳も50%台となり、12～19歳は薬1ポイント増加した。
- ・県の3回接種率を全国と比べると、各年代で全国より高い(0.5～5.1ポイント高い)。



ノババックス ワクチン3回目接種後の副反応頻度(8/23時点)

- ファイザーやモデルナワクチンの2回接種後、静岡県の大規模接種会場で3回目にノババックスワクチンを接種した方へ副反応の状況を調査させていただき、492人に回答をいただいた時点(8/23)で結果をまとめた。
- 492人のうち2回目後の副反応に比べ、3回目ノババックス後の副反応の方がつらかった人は16人のみだった。
- ファイザーやモデルナの3回目接種後の副反応調査結果と比べて、ノババックス3回目は副反応が少なかった。

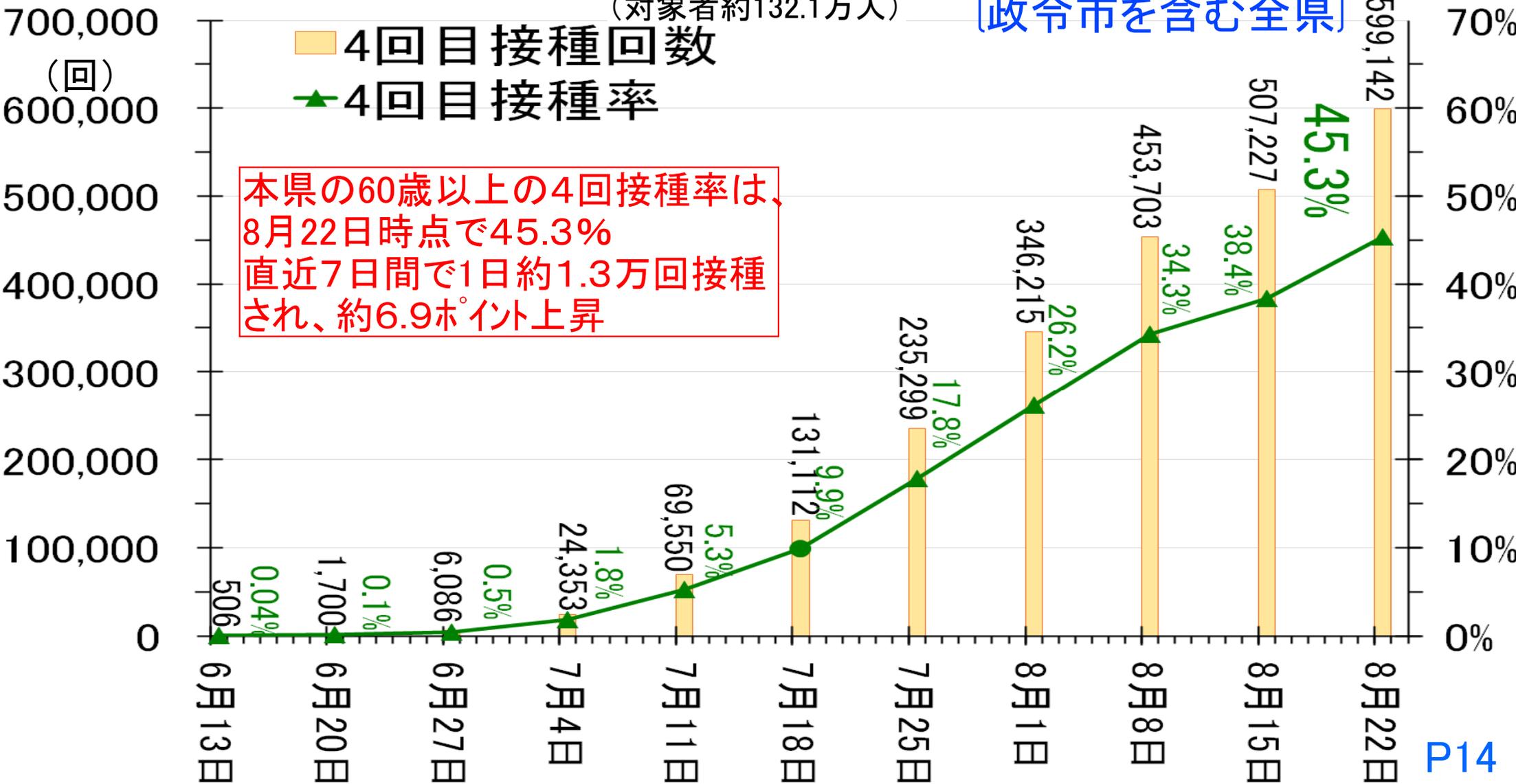


(順天堂大学コロナワクチン研究事務局のデータ 及び 静岡県新型コロナ対策推進課調べ より)

静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~8/22)

(対象者約132.1万人)

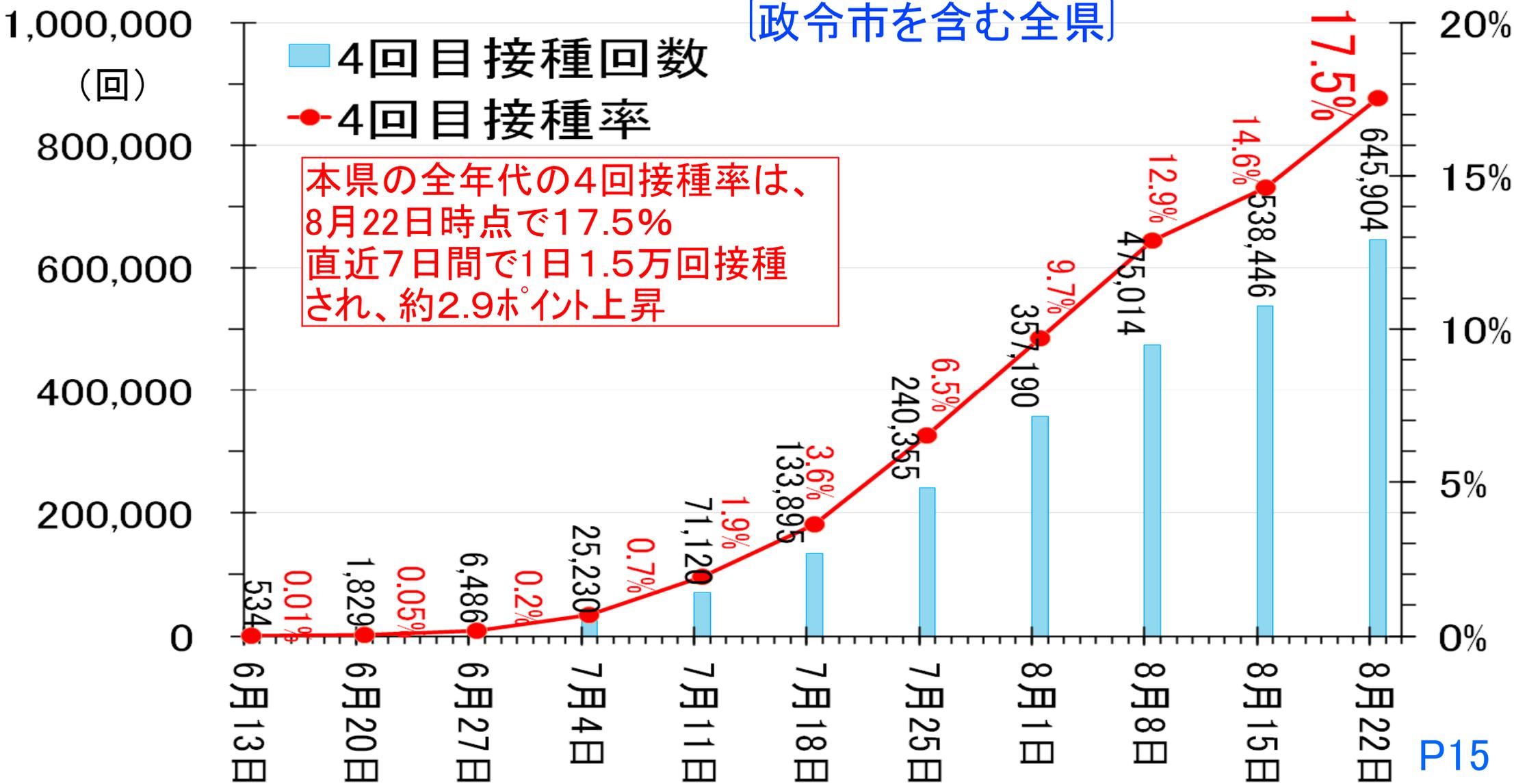
[政令市を含む全県]



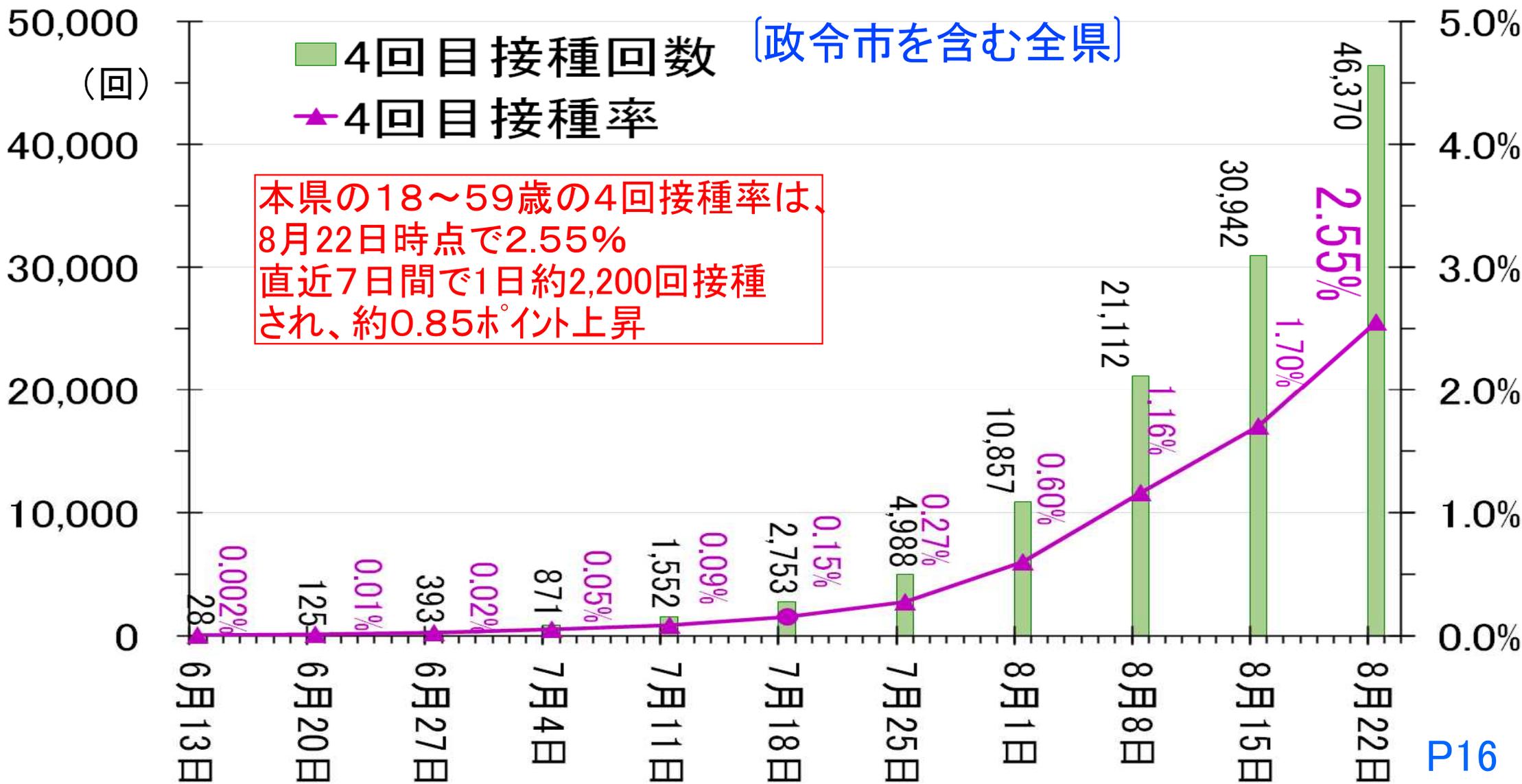
本県の60歳以上の4回接種率は、
8月22日時点で45.3%
直近7日間で1日約1.3万回接種
され、約6.9ポイント上昇

静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~8/22)

[政令市を含む全県]

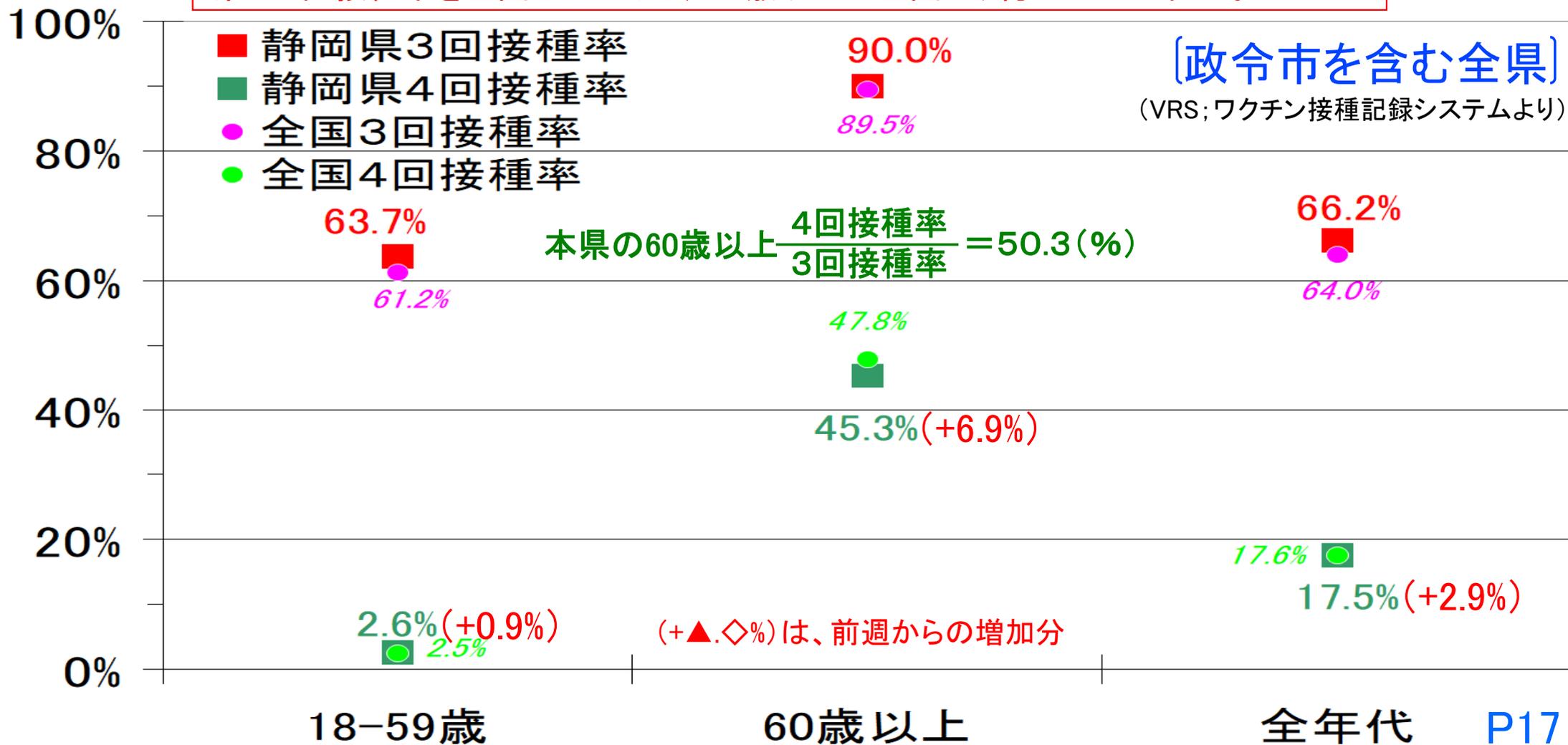


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～8/22)



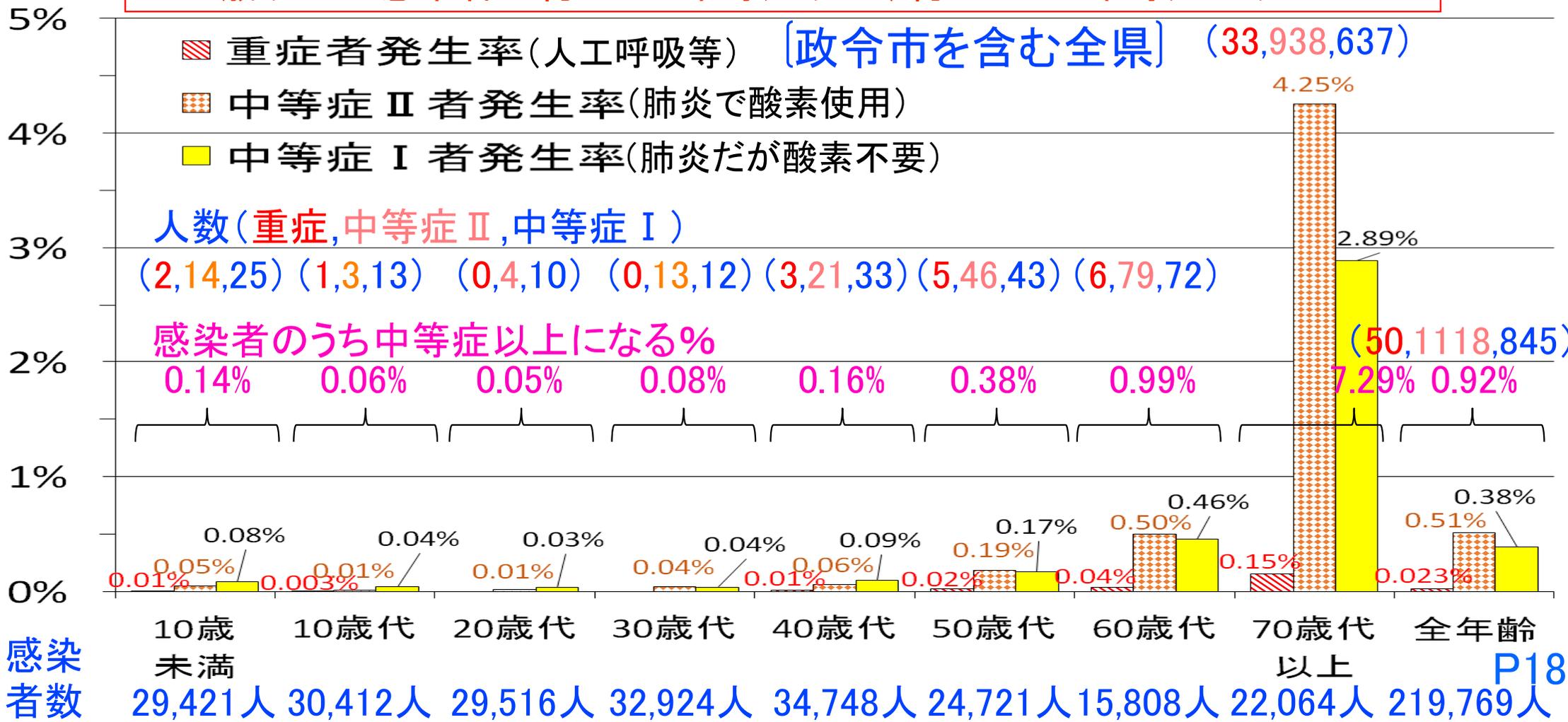
県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率（8/22時点）

- ・県の4回接種率は、60歳以上で約45%台、18～59歳で2.6%、全年代で17.5%。
- ・県の4回接種率を全国と比べると、60歳以上で全国より約2.5ポイント低い。



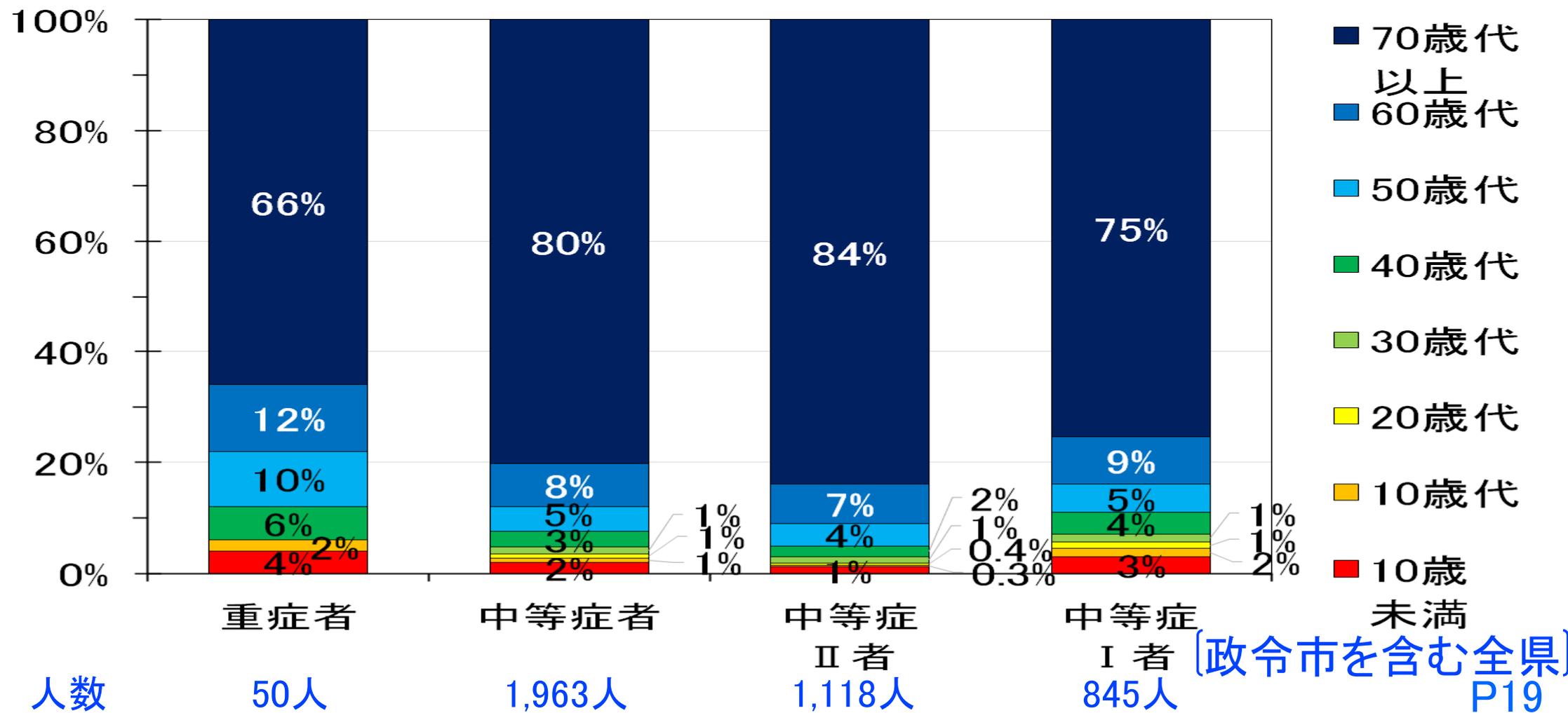
静岡県 コロナ第8波の年代別感染者の中等症以上発生率等(7/1~8/25)

- 全体での中等症以上の発生率は約0.9%、中等症Ⅱ約0.5%、重症0.02%
- 70歳以上の感染者の約7%は中等症以上、約4.5%は中等症Ⅱ以上

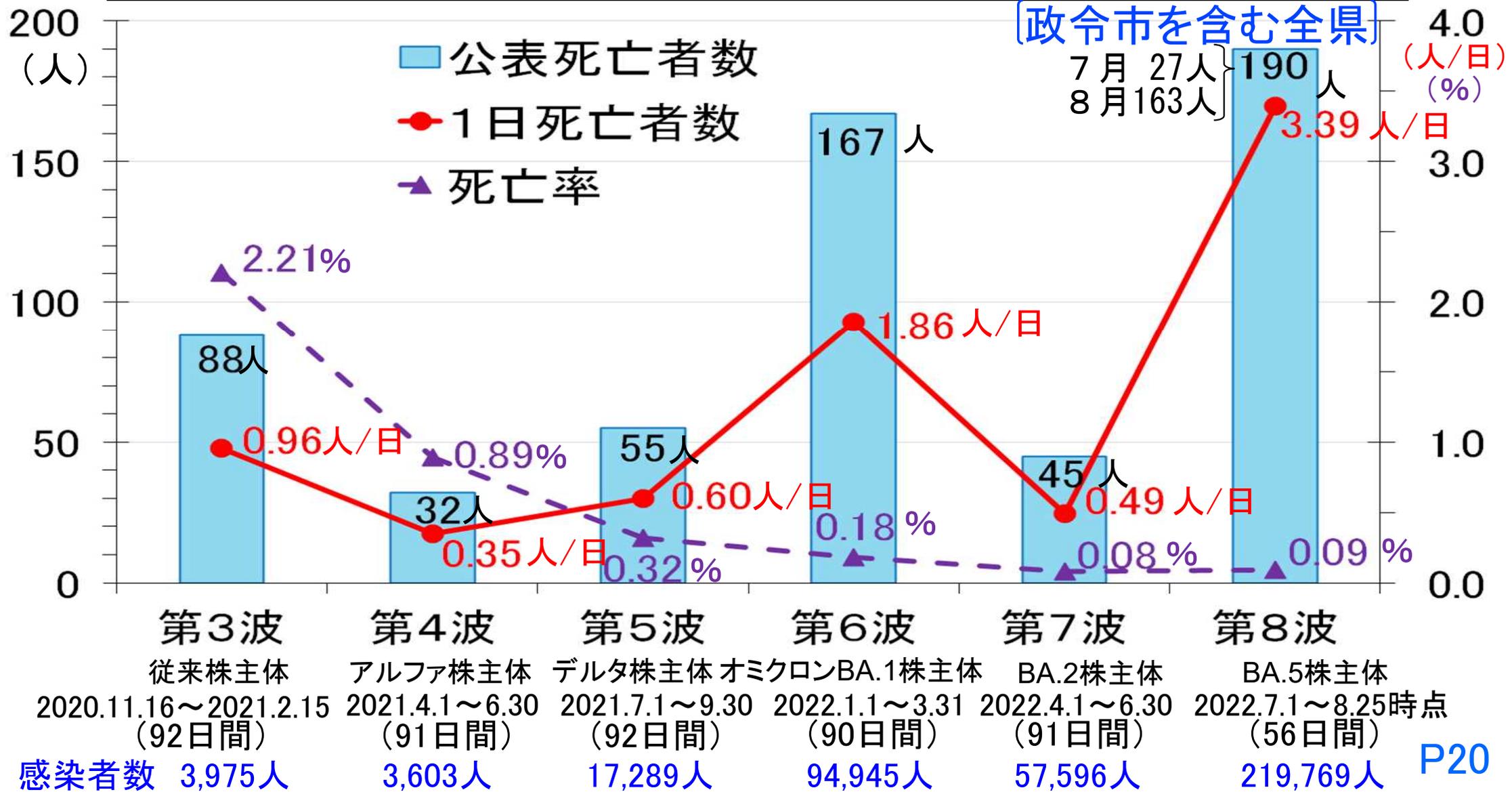


静岡県 コロナ第8波の重症度別感染者の年代分布(7/1~8/25)

- 重症者計50人、70歳代以上33人、60歳代6人、50歳代5人、40歳代3人、10歳代1人、10歳未満2人。
- 中等症者、中等症Ⅱ者、中等症Ⅰ者の約80%が70歳以上で、重症者の約70%が70歳以上。



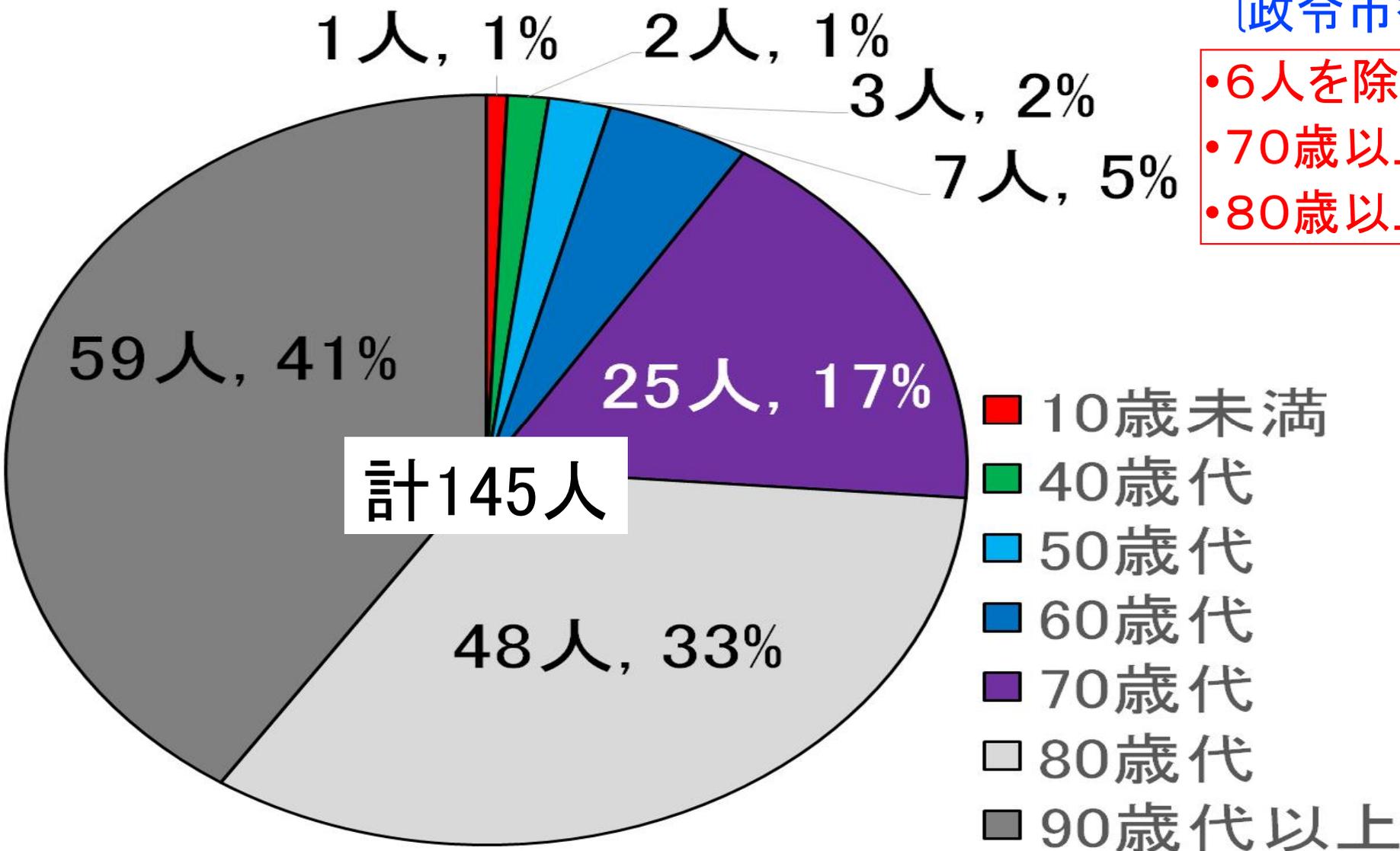
静岡県 新型コロナ第3波～第8波の死亡者数(～8/25)



静岡県 新型コロナBA.5波の死亡者の年齢分布(7/1~8/18)

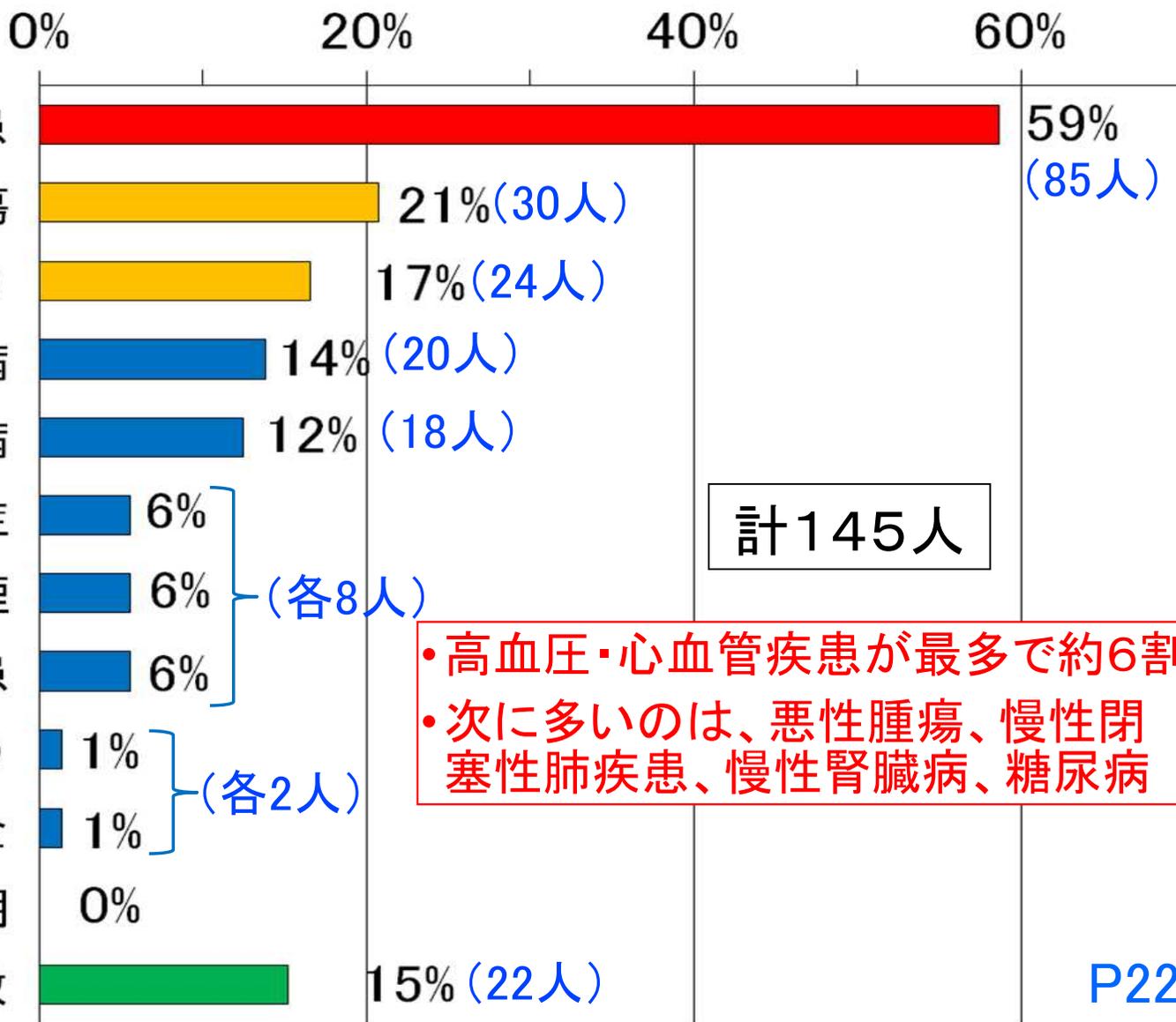
[政令市を含む全県]

- 6人を除き60歳以上
- 70歳以上が約90%
- 80歳以上が約70%



静岡県 新型コロナBA.5波の死亡者の基礎疾患(7/1~8/18)

[政令市を含む全県、複数回答]

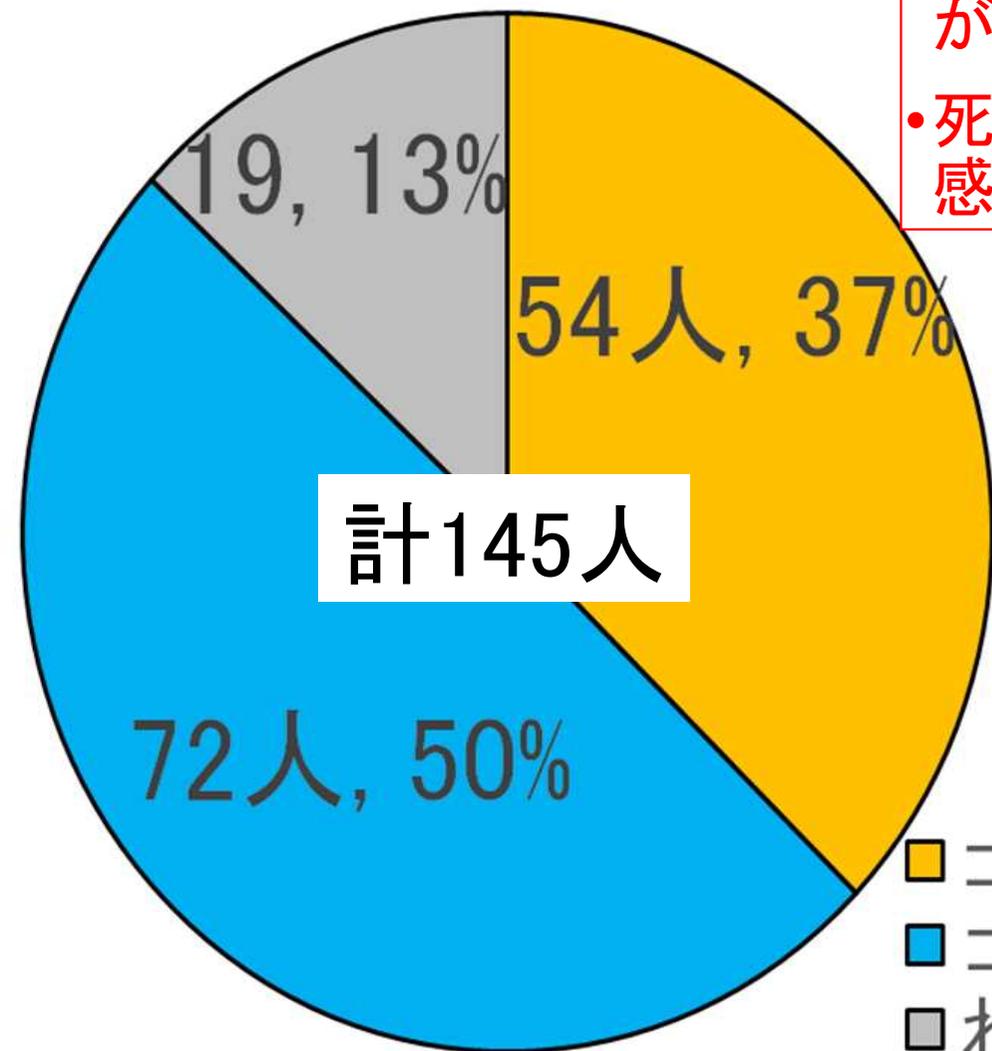


• 高血圧・心血管疾患が最多で約6割
 • 次に多いのは、悪性腫瘍、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病

静岡県 新型コロナBA.5波の死亡者の死因(7/1~8/18)

[政令市を含む全県]

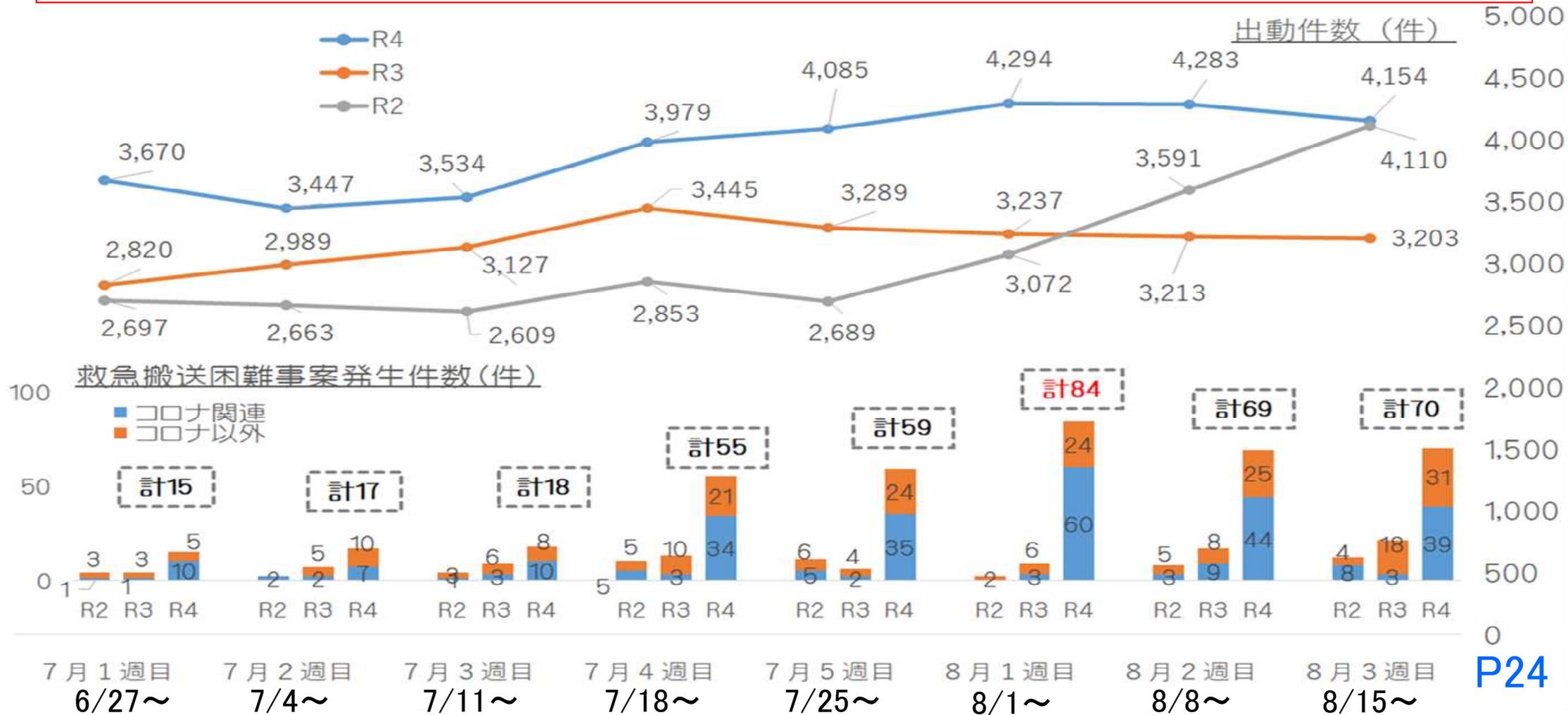
- 死亡者の約4割が、新型コロナウイルス感染症が主たる死亡の要因。
- 死亡者の少なくとも5割は、新型コロナウイルス感染症が主たる死亡の要因ではない。



- コロナ感染症が主たる死亡の要因
- コロナ感染症が主たる死亡の要因でない
- わからない

静岡県 救急出動件数と搬送困難事案件数(6/27~8/21)

- 8月3週の救急出動件数は、昨年同期より約1,000件多い。
- 8月3週の搬送困難事案は、前週と同程度で昨年より約50件多く、うち約6割はコロナ関連である。



静岡市両替町の人流の状況（8/25時点）



静岡市両替町の21時の人流は、2021年7月1日を100として、8月25日までの1週間は平均96であり、最近の最高値である6月26日～7月2日の週の125より約2割低下しているが、直近はやや増加中。

まん延防止

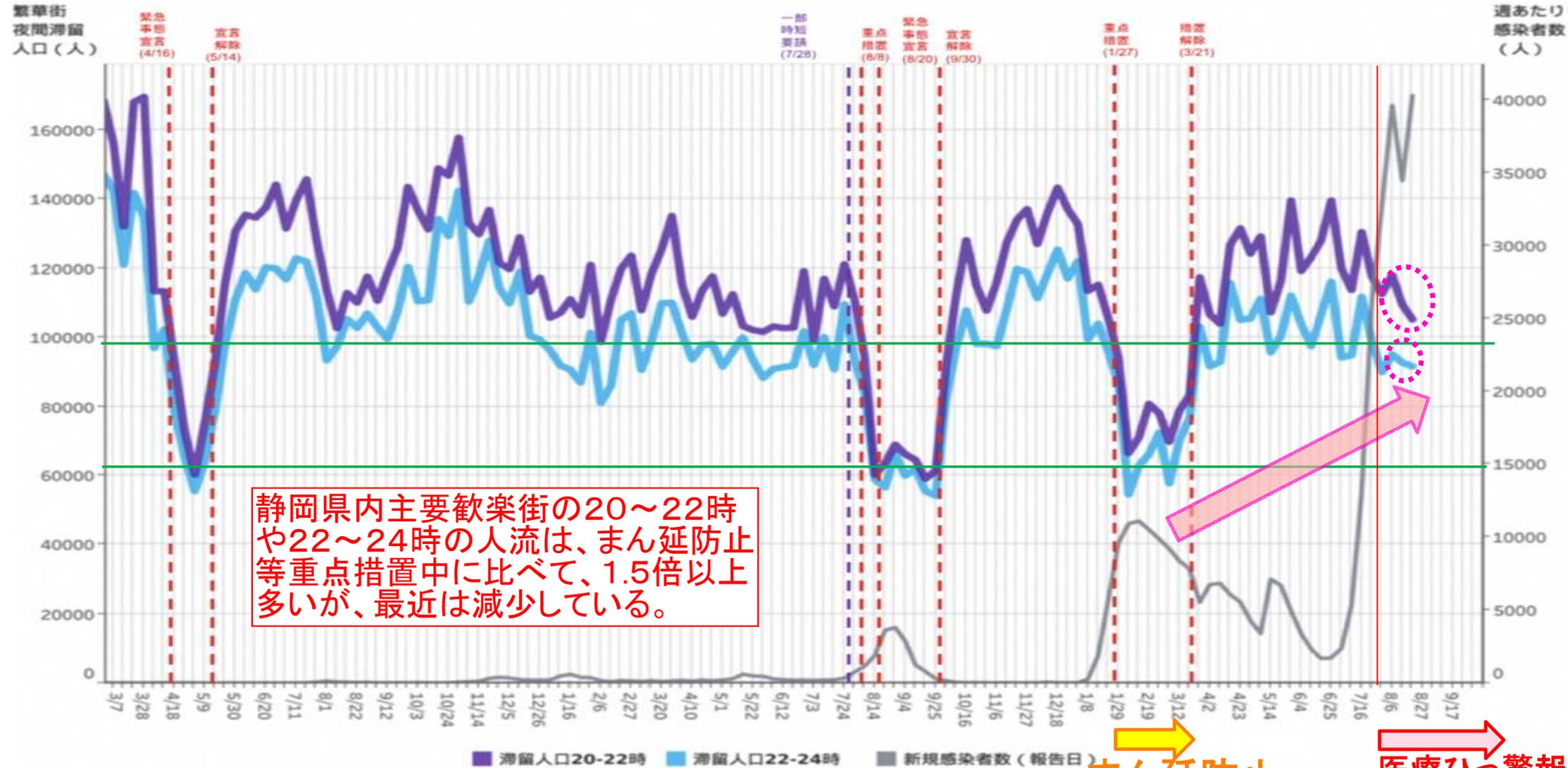
医療ひっ迫
警報

直近の対7月1日比増減率（8月25日）	8時	-9%	15時	-4%	21時	-5%
---------------------	----	-----	-----	-----	-----	-----

※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (8/20時点)



静岡県内主要歓楽街の20~22時や22~24時の人流は、まん延防止等重点措置中に比べて、1.5倍以上多いが、最近は減少している。

まん延防止

医療ひっ警報 P26

対象都道府県：22 静岡県 対象繁華街：掛川駅・沼津駅南・静岡駅・浜松駅・富士市吉原
 都道府県別新規感染者数出典：NHK「都道府県別の感染者数」<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>

全国季節性インフルエンザと静岡県新型コロナ株ごとの比較(8/25時点)

指標(率)	季節性※1 インフルエンザ	新型コロナ※2 オミクロン株BA.5	新型コロナ※3 オミクロン株BA.2	新型コロナ デルタ株※4	新型コロナ アルファ株※5	新型コロナ 従来株※6
死亡	0.09% (27,679人/31,665,539人)	0.09% (190人/219,769人)	0.08% (45人/57,596人)	0.32% (55人/17,289人)	0.89% (32人/3,603人)	2.21% (88人/3,975人)
重症 (ICU/人工呼吸器)	0.08% (24,805人/31,665,539人)	0.02% (50人/219,769人)	0.01% (7人/57,596人)	0.63% (73人/11,624人)	1.45% (28人/1,930人)	1.47% (28人/1,909人)
中等症 (酸素投与以上)	0.51% (162,471人/31,665,539人)	0.89% (1,963人/219,769人)	0.35% (201人/57,596人)	No Data	No Data	No Data
入院	1.6% (51,2165人/31,665,539人)	1.5% (3,335人/219,769人)	2.0% (1,129人/57,596人)	13.8% (2,386人/17,289人)	25.7% (925人/3,603人)	35.3% (1,401人/3,975人)

※1;「2022年3月2日第74回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード 資料3-10」より 観察期間は、2017年9月～2020年8月

※2;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、全ての指標で2022年7月1日～8月25日

※3;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、全ての指標で2022年4月1日～6月30日

※4;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、死亡と入院が2021年7月1日～9月30日、重症が2021年8月

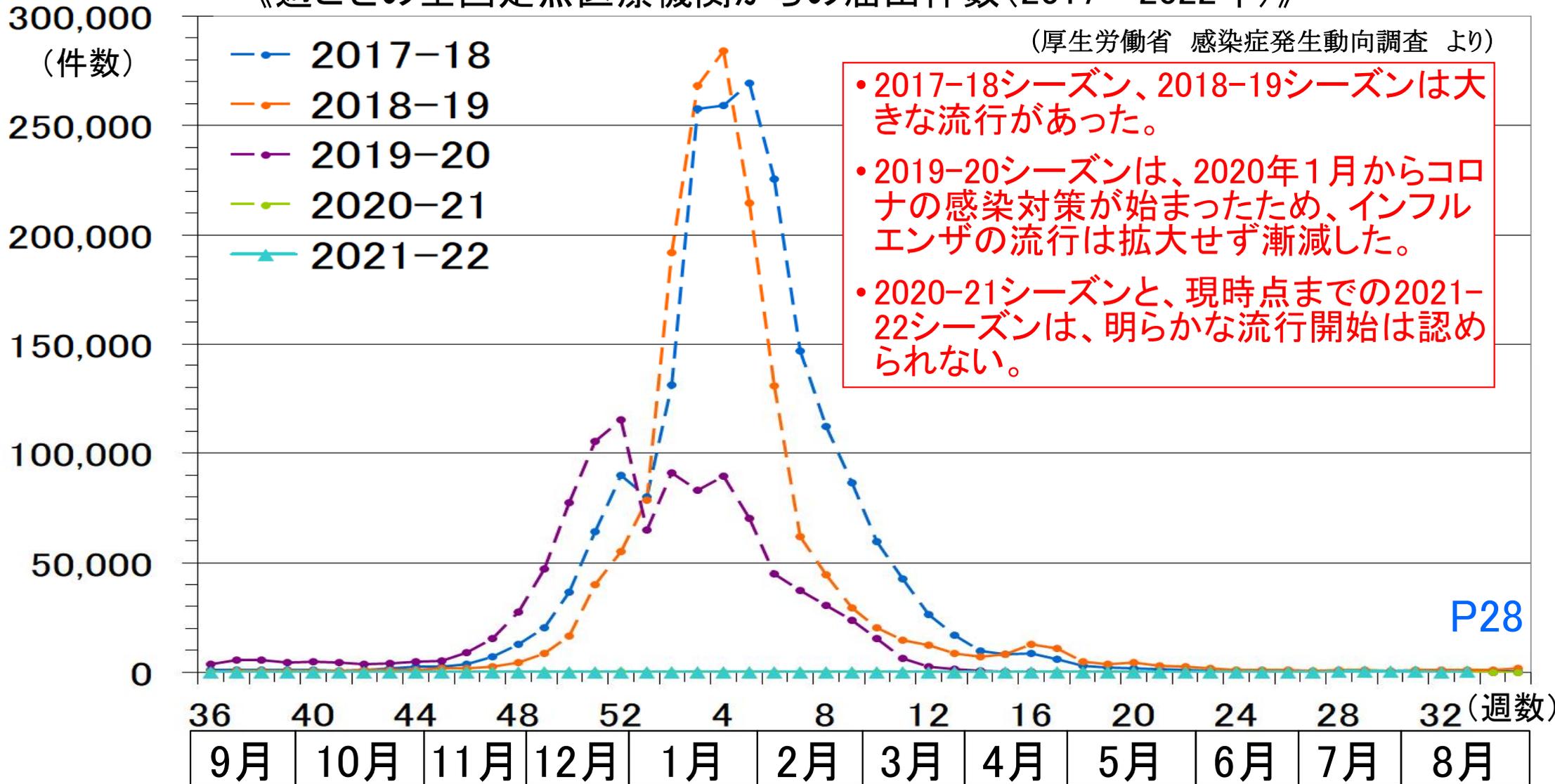
※5;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、死亡と入院が2021年4月1日～6月30日、重症が2021年5月

※6;静岡県健康福祉部医療局疾病対策課調べ 観察期間は、死亡と入院が2020年11月16日～2021年2月15日、重症が2021年1月

日本の季節性インフルエンザの流行状況(8/21 第33週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

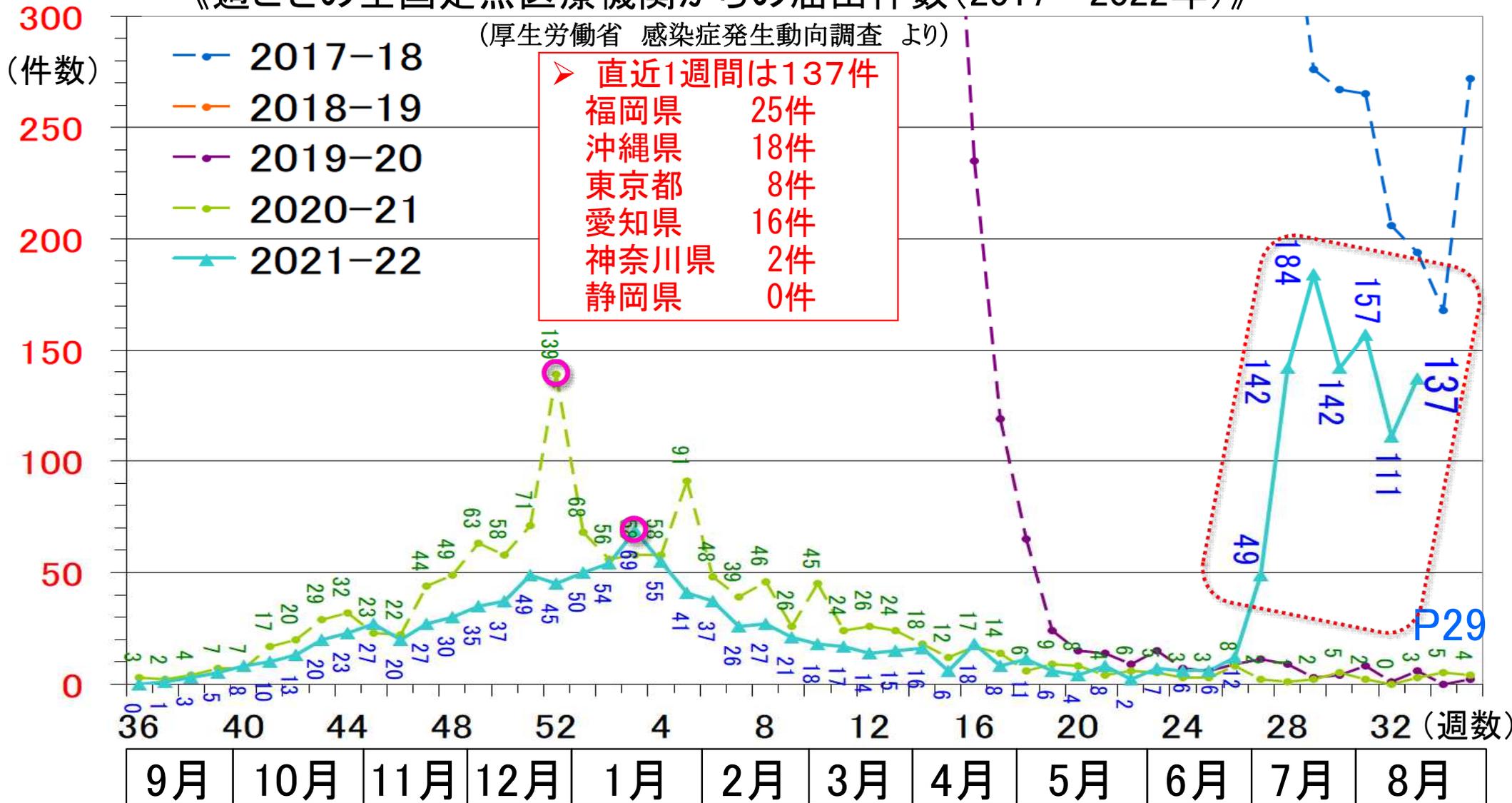
(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



日本の季節性インフルエンザの流行状況(8/21時点)【1,000倍拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



発生届の限定化

⇒県の申し出で、患者の届出範囲を限定することが可能

医療機関を受診し、コロナ感染（陽性）の診断

自己検査
（陽性者）

① 発生届の対象者（限定4類型）

①65歳以上の高齢者 ②入院を要する方 ③重症化リスクがありコロナ治療薬又は酸素投与が必要な方 ④妊婦の方

② 発生届の非対象者 （①以外の者）

自己検査・
療養受付
センター

発生届

年代別の件数のみ報告

（陽性者報告による）

保 健 所
（療養者支援センター）

＜国への申し出の条件 ①かつ②＞

- ①届出に関する事務を医師及び自治体が処理することとした場合に患者が良質かつ適切な医療を受けることが困難になる恐れがあると認めるとき
- ②県知事が、診断した医師の報告に基づき、日ごとの患者の総数、年代別数を毎日公表する場合（＝全数把握は継続）

現時点で実施にあたって課題とおもわれる事項

発生届を出す対象者

現 在	発生届を限定した場合	課 題 点
全 数	<ul style="list-style-type: none"> ①65歳以上の高齢者 ②入院を要する方 ③重症化リスクがあり、かつ、コロナ治療薬又は酸素の投与が必要な方 ④妊婦の方 	<ul style="list-style-type: none"> ◇重症化リスクのある人は、これだけでよいか？ ・ ワクチン未接種者 ・ 重症化リスクはあるが、投薬まではいかない方 ・ 2歳未満の乳幼児 ◇発熱外来の医師に届出要否判断の負担がかからないか？

陽性者に求められる事項と受けられるサービス

求められる事項 受けられるサービス	現 在	発生届を限定した場合	
		発生届ありの陽性者	発生届なしの陽性者
就業制限	○	○	×
外出の自粛	○	○	○
健康観察	○	○	プッシュ型支援は困難になるが、申し出によりサービスを提供することは可能
食糧・パルスオキシメータ支援	○	○	
療養証明書の発行	○	○	

今後の感染者数増減の要因は



増加 ↑ 要因

減少 ↓ 要因

BA.5への
置き換わり

3,4回目
接種者数増加

マスク無しで会話する
時間 × 相手人数

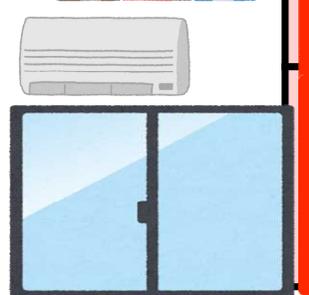
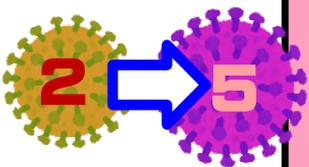
増

減

エアコンで
閉めきり

換気

こまめに
窓開け



家族にコロナを持ち込まないBA.5対策強化を

※特に、高齢の家族にうつさないように注意を!

①人混みや換気悪い空間への外出を避ける

家族各自が感染リスクのある場所へ行かない

②外食は普段一緒に食べる家族のみで

マスク会食が守れない会食には行かない



③重症化しないよう家族皆でワクチン接種

子供は2回接種、大人は3,4回目接種を早く!

帰省する場合は、その前に接種をすませる

④症状がかぜ並みの場合は受診を控える

数日経過を見て普段のかぜより重ければ受診